

## 1. 計画策定の目的と背景

半田市の鉄道は、国鉄武豊線（後のJR武豊線）や知多鉄道線（後の名鉄河和線）の開業以来、名古屋方向への移動手段として大きな役割を担ってきました。バス交通は、知多乗合の路線が市内や隣接市町への移動手段として運行されてきました。

しかし、モータリゼーションの進展や本格的な人口減少時代の到来に伴うバス利用者の減少等が影響し、知多乗合の複数の路線や区間が廃止されてきました。また、半田市人口ビジョンでは、本市の人口は減少傾向にあるとともに、更なる高齢化も進展することが見込まれています。

このような状況の中、半田市では平成28年5月18日に「半田市地域公共交通条例」を制定し、人と人との交流が活発な賑わいのあるまちの創造や歩いて暮らせる健康で環境負荷の少ないまちの実現を目指し、地域公共交通に関わる全てのものが一体となり、将来にわたって持続可能な地域公共交通が十分に機能を発揮できる取り組みを進めています。

これらより、半田市の地域特性や交通特性及びまちづくり計画等連携しつつ、お出かけしやすい公共交通環境を創出するため、関係者の連携のもと、地域公共交通網形成計画を策定し、半田市の持続可能な地域公共交通の実現を図ります。

また、令和2年11月には地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（以下、「活性化再生法」）が改正され、このことに伴い、活性化再生法の改正法に対応した網形成計画とするため、令和5年3月に半田市地域公共交通網形成計画を変更しました。

## 2. 計画の区域と期間

### （1）計画の区域

本計画は、市内公共交通全体の再編を一体的に取り扱うことから、**半田市全域**を計画区域とします。

なお、隣接市町との連携にあたっては、個別に協議・調整を図ります。

### （2）計画の期間

上位・関連計画である第6次半田市総合計画及び半田市都市計画マスタープランの目標年度は平成32年度であり、次期、半田市地域公共交通網形成計画は、これら上位・関連計画で示される将来都市像の更新を踏まえた市民等の移動ニーズの変化に対応する必要があるため、本計画の計画期間は平成30年度～34年度までの5か年とします。

なお、計画期間内であっても、公共交通の利便性や安全性に配慮した個別見直しは、適切な時期に実施します。

しかし、半田病院の移転に合わせた公共交通ネットワークの再構築をする必要性が大きいことから、現行計画の計画期間を2年延長し、**令和6年度まで**の計画とします。

### 3. 地域公共交通の基本的方針と目標

半田市が目指す交通将来像を踏まえ、以下に地域公共交通の基本方針と、交通将来像・基本方針の達成度を検証する4つの目標を設定します。

#### 交通将来像

「おでかけ環境が充実した 住み続けたいまち 半田」  
の実現に向けて

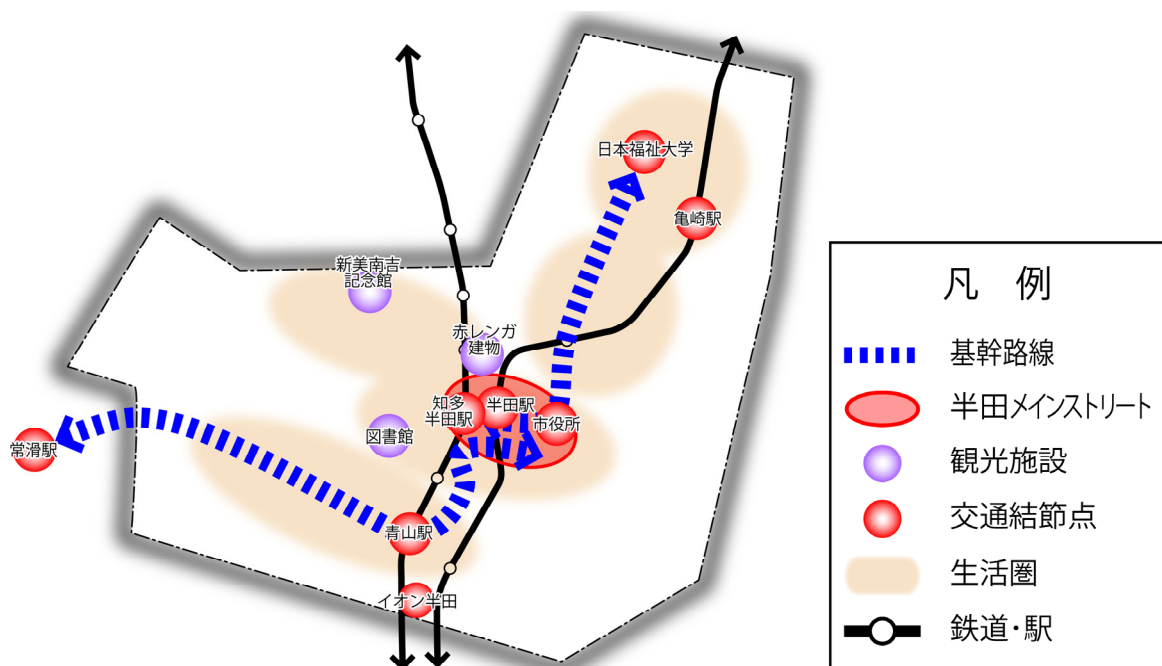
**基本方針Ⅰ** 半田市の一体性の強化及び観光施設・イベントを回遊できる公共交通ネットワークの再編（地域・拠点・観光の連携・協働）

**基本方針Ⅱ** 半田メインストリートにおける公共交通サービスの充実（まちづくりと交通の連携・協働）

**基本方針Ⅲ** 各生活圏のおでかけニーズに対応した公共交通サービスの確保（多様な公共交通の連携・協働）

**基本方針Ⅳ** 関係者が連携・協働し公共交通を支え育む仕組みの構築（地域公共交通に関わる関係者の連携・協働）

▼半田市における地域公共交通体系のイメージ



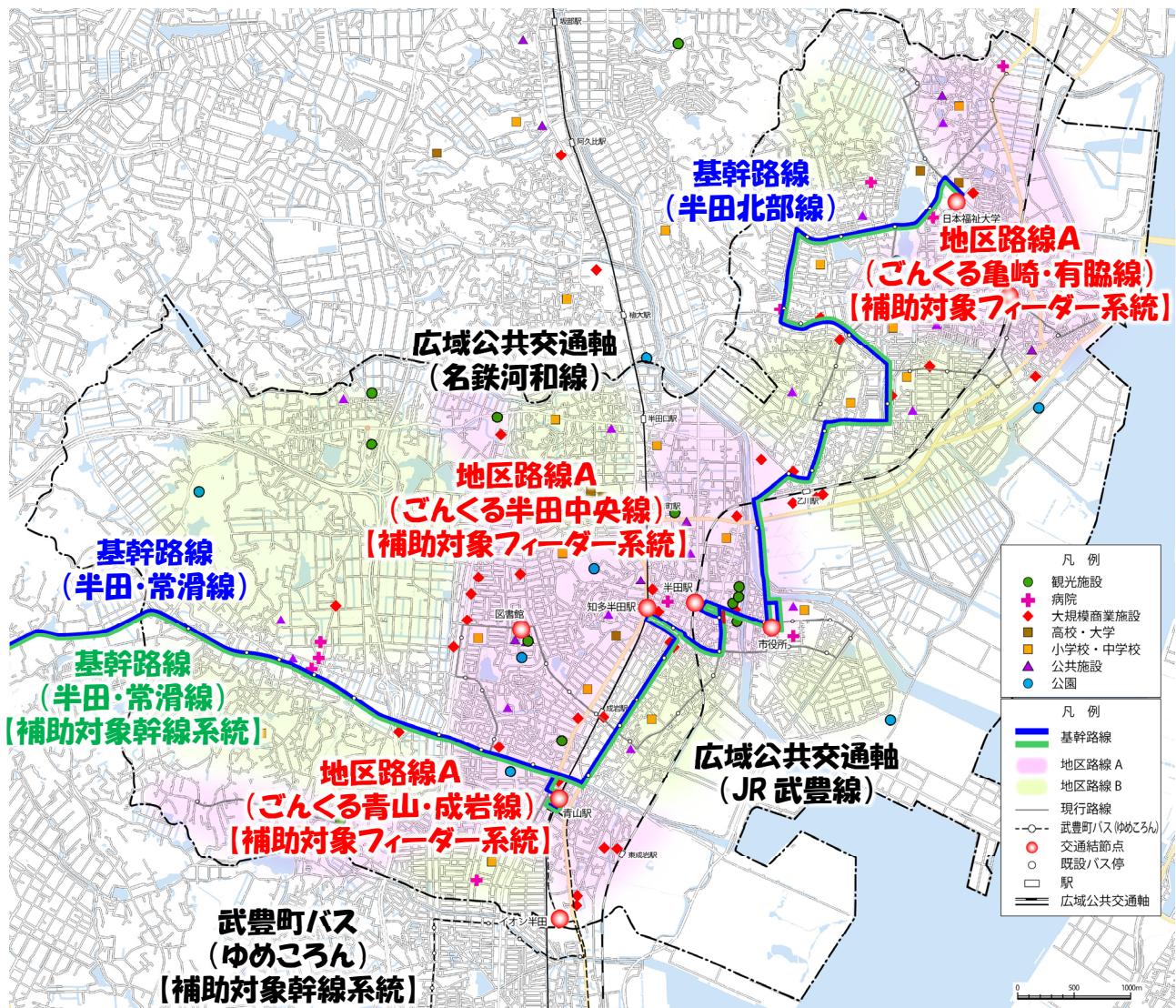
▼目標値の設定[総括表]

計画全体の目標値	市内の鉄道・バス利用者数の増加(事業者・半田市データ)			
	目標とする指標	目標値[R6]	現況値[H28]	
	市内の鉄道利用者数	42,000 人/日	39,000 人/日	
	市内のバス利用者数	1,300 人/日	1,100 人/日	
	市内のタクシー利用件数の維持(事業者データ)			
	目標とする指標	目標値[R6]	現況値[H28]	
	市内のタクシー利用件数	1,500 件/日	1,500 件/日	
	普段の生活の中で公共交通を利用する人の満足度の向上(市民アンケート)			
	目標とする指標	目標値[R6]	現況値[H28]	
公共交通利用者の満足度	30%以上	17%		
基本方針 I の目標値 I-1	普段の生活の中で公共交通を利用する人の割合の増加(市民アンケート)			
	目標とする指標	目標値[R6]	現況値[H28]	
	駅に行く際に公共交通を利用する人の割合	10%以上	5%	
基本方針 I の目標値 I-2	病院・買物・公的機関等に行く際に公共交通を利用する人の割合	10%以上	7%	
	観光企画切符の販売枚数(販売実績)			
基本方針 I の目標値 I-2	目標とする指標	目標値[R6]	現況値[H28]	
	観光企画切符の販売枚数	800 枚/年	—	
基本方針 II の目標値	中心拠点内へ来訪する際に鉄道・バスを利用する人数の増加(事業者・半田市データ)			
	目標とする指標	目標値[R6]	現況値[H28]	
	中心拠点内の鉄道利用者数	16,000 人/日	15,000 人/日	
中心拠点内のバス利用者数	1,000 人/日	400 人/日		
基本方針 III の目標値	公共交通で目的地に行くことができる割合の増加(市民アンケート)			
	目標とする指標	目標値[R6]	現況値[H28]	
	公共交通で目的地に行くことができる割合	市平均 67%	半田中学校区	49%
			乙川中学校区	50%
			亀崎中学校区	54%
			成岩中学校区	53%
青山中学校区			52%	
	市平均	51%		
基本方針 IV の目標値	地域が関係者と連携・協働した取り組みの件数(半田市実績)			
	目標とする指標	目標値[R6]	現況値[H28]	
	地域が関係者と連携・協働した取り組みの件数	年間 5 件以上	—	

## 4. 公共交通の種類とサービス水準の設定

この計画の目標を達成するために行う事業・実施主体を整理する上で、半田市の公共交通ネットワークを構成する鉄道、バス及びタクシーの機能やサービス確保の考え方などを整理します。

### ▼公共交通のネットワークイメージ



- **緑色系統**は半田・常滑線で、半田市北部の交通結節点である日本福祉大学や、半田メインストリートを起点とし、特急停車駅である青山駅や半田市医師会健康管理センターを經由し、常滑駅や中部国際空港を終点とする、交通・教育・医療の拠点を結ぶ路線です。**青色系統**と一体的に運用されており、通勤通学をはじめとした様々な目的での市内外の移動を支えています。また、経由地となっている交通結節点では、鉄道やタクシーなどの他の交通モードや地域内交通と連絡することで、半田市の公共交通ネットワークの基幹軸としての役割を果たしています。
- **赤色系統**はごんくる亀崎・有脇線、半田中央線、青山・成岩線で、地区内の住宅地や生活施設、観光施設を連絡する路線として、地域生活や半田市の観光移動に必要な移動手段です。半田市内の交通結節点で基幹路線である**緑色系統**や**青色系統**と接続することで、地域外への広域的な移動に対応しており、基幹路線を補完する重要な役割を果たしています。

▼半田市の地域公共交通の路線機能に基づくサービス確保の考え方

種類	路線機能	サービス確保の考え方	運営	料金体系	該当する路線・地区
広域公共交通軸	隣接市町や名古屋市方向を結ぶ都市間移動ニーズに対応する路線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動ニーズに応じた現行サービス水準を確保</li> <li>・交通事業者が主体的に運行</li> </ul>	交通事業者	対キロ制運賃	J R 武豊線 名鉄河和線
基幹路線	市内人口集積地や中心拠点と市外の拠点を結ぶ路線 また、市域の一体性を強化し、半田市の魅力を創出する路線 半田メインストリートにおける移動の利便性を確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね30分に1本の運行</li> <li>・運行時間帯は6～21時台</li> <li>・交通事業者が主体的に運行</li> </ul>	交通事業者	対距離制運賃 200円/乗車 上限	半田・常滑線 半田北部線
地区路線A	既存路線バスによるサービスが提供されていた地区や主要観光地を結ぶ移動ニーズに対応する路線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね60～90分に1本の運行</li> <li>・基幹路線との競合に留意したルート及びダイヤを設定</li> <li>・半田市と地域住民が協働で路線を導入</li> </ul>	半田市・ 地域住民	均一料金 100円/乗車	ごんくる 亀崎・有脇線 半田中央線 青山・成岩線
地区路線B	基幹路線や地区路線Aがサービスされない地区の移動ニーズに対応するサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の移動ニーズに応じた手段、手法及びサービス水準を確保</li> <li>・基幹路線や地区路線Aとの競合に留意したルート、ダイヤ、運行形態等を設定</li> <li>・半田市の支援の下、(仮称)地区バス会が主体的に路線を導入</li> </ul>	(仮称) 地区バス 会	地域の移動ニーズに応じた手段、手法及びサービス水準を考慮し、設定	基幹路線や地区路線Aがサービスされない地区
タクシー	個別の移動ニーズに対応するとともに、上記公共交通だけではカバーできない移動ニーズに対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記公共交通だけではカバーできない移動ニーズに応じたサービス水準を確保</li> <li>・交通事業者が主体的に運行</li> </ul>	交通事業者	対距離時間制運賃	市内全域

※市内で同一路線を除くバス相互の乗り継ぎをした際でも上限 200 円

## 5. 事業の実施スケジュールと実施主体

本計画で実施する各事業の実施スケジュールと実施主体を以下の表で整理します。

事業名		内容
1. 基幹路線	基幹路線の再編	半田・常滑線(青色系統) (青山駅への乗り入れ)
		半田・常滑線(緑色系統) (青山駅への乗り入れ)
		半田北部線 (路線の再編)
2. 地区路線	地区路線Aの再編・新設	ごんくる亀崎・有脇線(赤色系統) (路線の再編・新設)
		ごんくる半田中央線(赤色系統) (路線の新設)
		ごんくる青山・成岩線(赤色系統) (路線の再編・新設)
	地区路線Bの導入	地区路線B (路線の新設) (仮称)地区バス会の立ち上げ・運営
3. 料金体系	運賃の見直し・割引制度の導入	基幹路線は対距離制運賃(上限200円)、地区路線A・Bは均一料金
4. 交通結節点	交通結節点整備	知多半田駅、青山駅の整備(待合環境の充実、バス停付近の路面標示等)
		日本福祉大学バス停の整備(バスロータリー整備等)
		図書館バス停、市役所バス停、半田駅、亀崎駅、イオン半田店の整備(待合環境の整備等)
5. 公共交通利用促進	利用者目線の利用しやすい環境整備・情報提供	利用しやすいバス車両の導入(バス車両のバリアフリー化の推進等)
		公共交通利用に係る積極的な情報提供(総合交通マップやポケット時刻表等の作成)
		わかりやすいバス系統・バス停名の表示(バス停やバス車両への表示等)
		乗り継ぎの不安を解消する案内表示(交通結節点における乗継案内の提供等)
	公共交通への利用転換	企画切符の導入(観光施設と連携した企画切符の導入等)
		免許返納者に対する公共交通利用の特典
		公共交通利用に向けた意識転換(特定地域や転入者を対象とした情報ツールの作成)
		待合・乗降環境の充実(交通結節点等のバス停における待合環境(ベンチや屋根)の整備・充実)
		タクシーによる新たなサービスの提供(観光でのタクシーサービス等)
	バスに対する愛着の向上	関係団体との連携によるバス利用促進(バスの乗り方教室の開催等)
地域企業によるバス利用促進(地域企業とのタイアップ等)		
高校や大学と連携したバス利用促進(バスを利用した通学の呼びかけ等)		
地域住民主体によるバス利用促進(バス車内での絵画展の開催等)		

※地域には地域住民を始め、地域の各種団体、企業、事業者を含む

□事業実施準備・検討 ■事業見直し等 ■事業実施

平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		実施主体
上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	
<input type="checkbox"/>														交通事業者(半田市の補助)
<input type="checkbox"/>														交通事業者(半田市の補助) 【幹線補助】
<input type="checkbox"/>														交通事業者(半田市の補助)
<input type="checkbox"/>														半田市・地域・交通事業者 【フィーダー補助】
<input type="checkbox"/>														半田市・地域・交通事業者 【フィーダー補助】
<input type="checkbox"/>														半田市・地域・交通事業者 【フィーダー補助】
<input type="checkbox"/>														地域・半田市・交通事業者
														地域・半田市・交通事業者
<input type="checkbox"/>														半田市・交通事業者
<input type="checkbox"/>														半田市・交通事業者
<input type="checkbox"/>														半田市・日本福祉大学・交通事業者
<input type="checkbox"/>														半田市・交通事業者
														半田市・交通事業者
														半田市・交通事業者
														半田市・交通事業者
														半田市・地域・交通事業者
<input type="checkbox"/>														関係団体・半田市・交通事業者
<input type="checkbox"/>														半田市・半田警察署
<input type="checkbox"/>														半田市・地域・交通事業者
<input type="checkbox"/>														半田市・交通事業者
<input type="checkbox"/>														交通事業者・半田市
<input type="checkbox"/>														関係団体・半田市・交通事業者
<input type="checkbox"/>														地域企業・半田市・交通事業者
<input type="checkbox"/>														高校・日本福祉大学・半田市 ・交通事業者
<input type="checkbox"/>														地域・半田市・交通事業者

